

2023年5月19日

各位

会社名 AIAIグループ株式会社
(コード番号 6557 東証グロース)
代表者名 代表取締役社長兼CEO 貞松 成
問合せ先 取締役CFO 戸田 貴夫
TEL 03-6284-1607
URL <https://aiai-group.co.jp/>

資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年6月15日付「第三者割当による第6回新株予約権、第7回新株予約権及び第8回新株予約権（固定行使価額型）の発行に関するお知らせ」（以下、「本新株予約権開示」）にて開示した調達資金の使途（以下、「資金使途」）を変更することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 資金使途の変更の理由

当社は、主事業である認可保育施設の運営に加えて、他事業の収益性を向上させ、業容の拡大を図るため、設備投資による店舗数の拡大やシステムの追加開発を積極的に行うべく、保育ICTプロダクトへのシステム投資及び障害児ケア施設（AIAI PLUS）の新規開設資金のために必要な資金を確保することを目的として、第三者割当による新株予約権の発行を実施いたしました。なお、本新株予約権開示において公表いたしました予約権の行使状況につきましては、2023年1月26日付「第6回新株予約権（第三者割当）の行使完了に関するお知らせ」において公表いたしましたとおり、第6回新株予約権の行使が全て完了しておりますとともに、第7回新株予約権につきましても、その一部について行使が行われております。調達した資金の額は次のとおりであり、調達済金額の全額（211百万円）については充当をしております。

調達した資金の額（払込金額から発行諸費用を除いた差引手取額）

a) 第6回新株予約権発行による調達額	51百万円(調達済)
b) 第7回新株予約権発行による調達額	180百万円 (うち調達済160百万円)
c) 第8回新株予約権発行による調達額	0百万円(未調達)
(合計)	501百万円 (うち調達済211百万円)

第6回新株予約権による調達資金の活用を予定しておりました保育ICTプロダクト（Child Care System）は、保育施設の新規開設時に最も新規の導入件数が見込まれる性質がありますが、待機児童の解消が全国的に加速する中で、保育業界全体における足下の保育施設の新規開設数は急速に鈍化しております。かかる事業環境の変化等を踏まえて当社では2022年11月2日付「特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩し、並びに業績予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしましたとおり、2023年3月期において、保育ICTプロダクトにかかるソフトウェアの帳簿価額の全額を減損損失として連結決算に計上いたしました。また、本日付「中期経営計画のローリングに関するお知らせ」において公表いたしましたとおり、テック事業は当社グループにおけるこれまでの成長事業としての位置付けを見直すとともに、将来の金利環境の変化に柔軟に対応するため、調達資金については主力事業である認可保育施設AIAI NURSERYの開設資金に充当することといたしました。

また、第7回及び第8回新株予約権による調達資金の活用を予定しておりました障害児ケア施設AIAI PLUSにつきましては、サービス品質のさらなる向上と既存施設の収益性の一層の向上を図るべく、本日付「中期経営計画のローリングに関するお知らせ」において公表いたしましたとおり、障害福祉サービス等報酬における専門的支援加算の対象となる資格者（作業療法士等）の人材獲得及び職員の人材育成に注力し、今後の出店数計画をこれに則して見直すとともに、将来の金利環境の変化に柔軟に対応するため、調達資金については主力事業である認可保育施設AIAI NURSERYの開設資金に充当することといたしました。

以上により、施設数の推移見込は次のとおりとなります（変更箇所は下線で示しております）。

【変更前】[障害児ケア施設(AIAI PLUS)の推移見込]

(単位：施設)

	2017年 12月期末	2018年 12月期末	2019年 12月期末	2020年 12月期末	2022年 3月期末	2023年 3月期末	2024年 3月期末	2025年 3月期末
多機能型 事業所	-	-	-	-	12	<u>20</u>	<u>30</u>	<u>40</u>

(注) 上記期間中の閉園は当該推移見込に含めておりません。

【変更後】[障害児ケア施設(AIAI PLUS)及び認可保育施設(AIAI NURSERY)の推移見込] (単位：施設)

	2017年 12月期末	2018年 12月期末	2019年 12月期末	2020年 12月期末	2022年 3月期末	2023年 3月期末	2024年 3月期末	2025年 3月期末	<u>2026年</u> <u>3月期末</u>
多機能型 事業所	-	-	-	-	12	<u>17</u>	<u>20</u>	<u>21</u>	<u>21</u>
認可保育 施設	<u>23</u>	<u>34</u>	<u>48</u>	<u>65</u>	<u>71</u>	<u>76</u>	<u>80</u>	<u>82</u>	<u>83</u>

(注) 1. 上記期間中の閉園は当該推移見込に含めておりません。

2. 2024年3月期に開設予定の多機能型施設3施設及び2025年3月期に開設予定の多機能型施設1施設の新規開設資金に関しては自己資金並びに金融機関からの借入により調達済です。

2. 変更の内容

資金使途の変更内容は次のとおりであります（変更箇所は下線で示しております）。

【変更前】

具体的な使途	金額（百万円）	支出予定時期
I 第6回新株予約権 保育 ICT プロダクト (Child Care System) へのシステム投資	<u>51</u>	<u>2022年7月から2023年12月</u>
II 第7回新株予約権 障害児ケア施設 (AIAI PLUS) の新規開設 資金 (10施設)		
(i) 施設建築費	<u>144</u>	<u>2023年4月から2024年3月</u>
(ii) 開園準備費	<u>36</u>	<u>2023年4月から2024年3月</u>
III 第8回新株予約権 障害児ケア施設 (AIAI PLUS) の新規開設 資金 (10施設)		
(i) 施設建築費	<u>216</u>	<u>2024年4月から2025年3月</u>
(ii) 開園準備費	<u>54</u>	<u>2024年4月から2025年3月</u>
合計	501	

(注) 1. 本新株予約権の権利行使期間中に行使が行われない場合、当社が取得した本新株予約権を消却した場合及び行使価額が調整された場合には、上記金額は減少する可能性があります。

2. 当社は本新株予約権の払込みにより調達した資金を上記の資金使途に充当するまでの間、当該資金は銀行預金等にて安定的な資金管理を図る予定であります。

【変更後】

具体的な使途	金額（百万円）	支出予定時期
I 第6回新株予約権		

認可保育施設（AIAI NURSERY）の新規開設 資金(1施設)		
（i）施設建築費	51	2023年5月から2024年3月
II 第7回新株予約権 認可保育施設（AIAI NURSERY）の新規開設 資金(1施設)		
（i）施設建築費	180	2023年6月から2024年3月
III 第8回新株予約権 認可保育施設（AIAI NURSERY）の新規開設 資金(1施設)		
（i）施設建築費	176	2024年6月から2025年3月
（ii）開園準備費	94	2024年8月から2025年3月
合計	501	

- （注） 1. 本新株予約権の権利行使期間中に行使が行われない場合、当社が取得した本新株予約権を消却した場合及び行使価額が調整された場合には、上記金額は減少する可能性があります。
2. 当社は本新株予約権の払込みにより調達した資金を上記の資金使途に充当するまでの間、当該資金は銀行預金等にて安定的な資金管理を図る予定であります。

3. 本変更による業績への影響について

本件による当社の2024年3月期の連結業績予想に与える影響は軽微であります。今後、業績への重大な影響が認められる場合には速やかに公表いたします。

以 上